

令和7年4月1日付採用 公益財団法人東京都教育支援機構
東京都埋蔵文化財センター常勤職員（調査研究員）採用選考案内

(概要)

公益財団法人東京都教育支援機構東京都埋蔵文化財センター（以下「東京都埋蔵文化財センター」という。）常勤職員（調査研究員）を採用するため、下記により職員の採用選考を行います。東京都埋蔵文化財センターでは、以下のような職員を求めています。

- 1 発掘作業から報告書刊行までの発掘調査事業全般に対応する能力を有する者
- 2 行政担当者、開発事業者、発掘調査請負業者と調整を行い、工程管理ができる能力を有する者

(採用職種等)

採用職種、採用予定人数、勤務予定先及び職務概要については、下表のとおりです。

採用職種	採用予定人数	勤務予定先	職務概要
調査研究員	3名程度	東京都埋蔵文化財センター及び都内埋蔵文化財調査事業地	埋蔵文化財の発掘調査に係る業務、広報普及事業に係る業務等

(採用予定日)

原則として令和7年4月1日

ただし、令和6年度内に就業が可能な場合においては、令和7年4月1日以前に採用する場合があります。

(受験資格)

下記の1から5までのすべての要件を満たす者が受験できます。

- 1 昭和39年4月2日以降に生まれた者
- 2 学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）若しくは大学院で考古学を専攻し、卒業若しくは修了した者、又は修了見込みの者
- 3 博物館学芸員資格を有する者、又は取得見込みの者
- 4 埋蔵文化財の発掘調査並びに整理作業に関する専門知識及び経験を有する者
- 5 日本語による文章作成、会話能力を有する者

(主な日程と会場)

選考	日時	選考会場
申込受付期間	令和6年9月17日(水)から 令和6年10月8日(火)まで	東京都埋蔵文化財センター (東京都多摩市落合一丁目14番2)
第一次選考	書類選考	
第二次選考	令和6年10月27日(日) 開場・受付開始：午前9時15分 午前10時00分から 午後4時30分まで	
最終選考	令和6年12月1日(日) 午前9時30分から 午後4時30分まで ◆ 面接の時間は、上記時間内で別途指定いたします。	

(申込手続)

- 1 申込締切日
令和6年10月8日(火) 必着
- 2 送付先
〒206-0033 東京都多摩市落合 1-14-2
東京都埋蔵文化財センター職員採用選考事務局 宛
- 3 必要書類及び注意事項
下表の1から8までの必要書類に必要事項を漏れ無く記入し、上記送付先宛に簡易書留により郵送してください。
郵送に際しては、封筒の表に「採用選考申込」と朱書してください。
なお、提出された書類は返却いたしません。

提出書類	注意事項
1 採用選考申込書(様式1)	受験者本人が必要事項を記入してください。 (パソコン使用可、氏名だけは自署) 申込3か月以内に撮影した写真(同じ写真2枚を用意)を貼付してください。 写真の裏面には氏名を記載してください。 申込書には必ず押印してください。
2 受験票	
3 埋蔵文化財調査等実績表(様式2)	受験者本人が自筆してください。 (パソコン使用可)
4 調査報告書・論文等執筆等実績表(様式3)	
5 志望動機に関する記述(様式4)	
6 大学卒業(見込)証明書 1通 又は大学院修了(見込)証明書 1通	コピー、学位記等は不可
7 学芸員資格取得を証する書類、又は取得見込みを証する書類 1通	資格者は資格証または証明書の写し、取得見込者は証明書またはその写し
8 返信用封筒(定形、長形3号) 1通	封筒の表に住所・氏名を記入し、郵便切手110円分を貼付してください。

(選考方法等)

選考	選考方法	内容・時程
第一次選考	書類選考	提出書類を審査します。
第二次選考	第一次選考合格者に対し第二次選考を実施します。	
	一般教養 (択一式) (80分)	文書理解・文法、数的処理、自然科学、人文・社会科学等の知識・知能問題を出題します。 午前10時00分～午前11時20分
	専門 (実技) (60分)	埋蔵文化財の出土品について実技(実測)を実施します。 ◆実測用具を持参すること 午前11時30分～午後0時30分
	専門 (短答記述) (80分)	考古学・歴史学の知識について出題します。 (4問：各200字程度) 午後1時30分～午後2時50分
	専門 (小論文) (90分)	埋蔵文化財行政について出題します。 (1,500字程度) 午後3時00分～午後4時30分
最終選考	第二次選考合格者に対し最終選考を実施します。	
	個人面接 (30分程度)	職務遂行能力及び業務に対する適性並びに考古学の識見・専門分野等への見識について個人面接を実施します。

(合格発表予定)

事項	日程	送付する書類等
第一次選考	令和6年10月中旬	合否通知書・第二次選考の案内、受験票
第二次選考	令和6年11月中旬	合否通知書・最終選考の案内
合格発表	令和6年12月上旬	合否通知書・採用手続きの案内

- 1 受験者全員に郵送で合否を通知いたします。最終選考結果については、東京都埋蔵文化財センターのホームページに合格者の受験番号を掲載いたします。
- 2 選考結果の照会について
以下の場合には、東京都埋蔵文化財センター職員採用選考事務局連絡先に速やかに照会してください。
 - (1) 第一次選考結果通知が、令和6年10月16日(水)までに届かない場合
照会受付期間：令和6年10月18日(金)正午まで
 - (2) 第二次選考結果通知が、令和6年11月20日(水)までに届かない場合
照会受付期間：令和6年11月22日(金)正午まで

(個人情報取扱い)

選考に際して提出された書類にある個人情報は、今回の選考のためにのみ用い、それ以外の目的には使用いたしません。また、得られた個人情報については、適正に管理いたします。

(注意事項)

- 1 選考受験に際し提出した書類等の記載事項に虚偽又は不正等があることが判明した場合には、合格(採用)の資格を失う場合があります。
- 2 前項について採用後に判明した場合には、懲戒解雇することができるものとします。
- 3 大学院修了見込者で、採用予定日までに修了していない場合は、大学で考古学を専攻した者であれば、大卒者として取り扱います。
- 4 博物館学芸員資格ついて、所定の日までにこれを取得できない場合は、合格(採用)の資格を失う場合があります。
- 5 受験票に記載の選考受験注意事項を守らない者は、受験資格を失う場合があります。
- 6 マスクの着用は、個人の判断とします。ただし、咳など風邪などの症状がある場合には他の受験者への感染を防止するため、マスクの着用をお願いすることがあります。

(採用、給与及び勤務条件等)

1 最終選考合格者について

最終選考合格後、受験資格を確認します。また、健康診断を受診していただきます。

(注) 学歴の証明等ができない場合は、採用されません。

2 給与等

(1) 初任給 大学新卒者：226,320円(参考：令和6年4月1日現在/地域手当を含む。)

(注) 初任給は、当支援機構規程により職務経験等に応じて、所定の基準に基づき決定します。

(2) 手当等 扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当 等

(3) 賞与 年2回(6月、12月)

(4) 昇給 原則として年1回

(注) 採用前に給与改定等があった場合は、その定めるところによります。

3 福利厚生等

健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険、一般財団法人東京都人材支援事業団準会員として、各種の給付があります。

4 勤務条件等

(1) 勤務時間 8時45分から17時30分(7時間45分勤務)

(2) 休日 土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日及び年末年始(12月29日から1月3日まで)

(3) 休暇等 年次有給休暇(年20日 ただし、4月1日採用の場合15日)、夏季休暇(5日)、慶弔休暇、妊娠・出産、育児、介護等に関する休暇

5 試用期間

公益財団法人東京都教育支援機構職員就業規則により、採用の日から6月を試用期間とします。本試用期間内において、職員としてふさわしくないと認められる場合は、解雇することができます。

(問い合わせ先)

東京都埋蔵文化財センター 職員採用選考事務局

住 所：〒206-0033

東京都多摩市落合 1-14-2 東京都埋蔵文化財センター

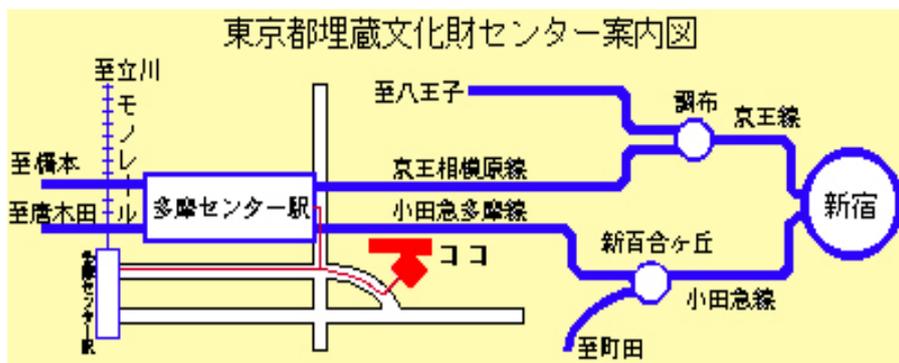
電 話：042-373-5296 (平日 9:00~17:00)

ホームページ：<https://www.tomaibun.jp>

※電子メールによる問合せ等は受け付けておりません。

(東京都埋蔵文化財センター案内図)

案内図



住 所：〒206-0033 東京都多摩市落合一丁目 14 番 2

交 通：京王相模原線 京王多摩センター駅 徒歩 5 分

小田急多摩線 小田急多摩センター駅 徒歩 5 分

多摩都市モノレール 多摩センター駅 徒歩 8 分

周辺地図

